

しょう3 こくご「ことわざ」 その2

なまえ _____ がつ にち てん _____ / 20

1 「石の上にも 三年」の 意味に いちばん 近いのは？

ア がまんして つづければ いつか むくわれる イ 石は とても かたい ウ 石の 上は つめたい

エ 三年 たてば わすれる こたえ _____

2 「石の上にも () 年」。 () に 入る 数は？

ア 五 イ 三 ウ 一 エ 十 こたえ _____

3 「よくばると どちらも 手に 入らない」という 意味の ことわざは？

ア 口は わざわいの もと イ 二兎を おう者は 一兎をも えす ウ 百 聞は 一見に しかず

エ たつ鳥 あとを にごさず こたえ _____

4 「ちりも つもれば 山と なる」の 意味に いちばん 近いのは？

ア 小さな ことも つづければ 大きくなる イ 山には ごみが多い ウ 大きな 山は くずれる

エ ちりは すぐ きえる こたえ _____

5 「一を 聞いて () を 知る」。少し 聞いた だけで 多くを 理かいる。() に 入る 数は？

ア 十 イ 二 ウ 百 エ 三 こたえ _____

6 「時間はお金と 同じくらい 大切だ」という 意味の ことわざは？

ア ちりも つもれば 山と なる イ ごうに いっては ごうに したがえ ウ 時は 金なり

エ うまの 耳に ねんぶつ こたえ _____

7 「いそがば まわれ」の 意味に いちばん 近いのは？

ア できるだけ 速く 走ろう イ 遠回りは そんだ ウ まわり道は 楽しい

エ いそぐ ときほど 安全な 道を行くと よい こたえ _____

8 「目から () へ めける」。とても かしこい ようす。() は？

ア あたま イ くち ウ はな エ みみ こたえ _____

9 「() にも 筆の あやまり」。名人でも しっぱいすること。() は？

ア こうぼう イ とり ウ さる エ うま こたえ _____

10 「雨^{あめ} 降^ふって()かたまる」。もめごとのあとで かえってよくなること。()は?

ア やま イ じ ウ そら エ かわ こたえ _____

11 「犬とさるのなか」はどんななかのこと?

ア とてもなかがわるいこと イ どうでもよいなか ウ 大^{おお}のなかよし

エ とてもなかがよいこと こたえ _____

12 「いくら言^いっても ききめがない」という意味^{いみ}のことわざは?

ア 花^{はな}より だんご イ のうある たかは つめを かくす ウ うま^{みみ}の耳に ねんぶつ

エ うそから 出^でた まこと こたえ _____

13 「ときは()なり」。時間^{じかん}は お金^{かね}のように 大切^{たいせつ}だ。()は?

ア 風^{かぜ} イ 金^{きん}(かね) ウ 水^{みず} エ 土^{つち} こたえ _____

14 「たなから()」。思い^{おも}がけない よいことが 起き^おること。()は?

ア ほん イ みかん ウ ぼたもち エ おかね こたえ _____

15 「せまい 世界^{せかい}しか 知^しらない」という意味^{いみ}のことわざは?

ア 石橋^{いしばし}を たたいて わたる イ 花^{はな}より だんご ウ いの中^{なか}の かわず 大海^{たいかい}を しらず

エ すずめ百^{ひゃく}まで おどり わすれず こたえ _____

16 「かっぱの 川^{かわ}ながれ」の意味^{いみ}に いちばん 近^{ちか}いのは?

ア 川^{かわ}は あぶない イ めいじんでも しっぱいすることがある ウ かっぱは およげない

エ 水^{みず}あそびは たのしい こたえ _____

17 「たつ鳥^{とり}()を にごさず」。立ち去^{た さ}るときは あとを きれいに する。()は?

ア そら イ みず ウ まえ エ あと こたえ _____

18 「大きな ことも さいしょの 一歩^{いっぽ}から はじまる」という意味^{いみ}のことわざは?

ア 二兎^{にと}を おう者^{もの}は 一兎^{いっと}をも えす イ たつ鳥^{とり} あとを にごさず ウ さるも 木^きから おちる

エ せんりの 道^{みち}も 一歩^{いっぽ}から こたえ _____

19 「石橋^{いしばし}を()て わたる」。用心^{ようじん}ぶかく すること。()は?

ア おし イ とばし ウ たたい エ はしっ こたえ _____

20 「百^{ひゃく}聞^{ぶん}は一^{いち}()にしかず」。何^{なん}度^ども聞^きくより一^{いち}ど^み見るほうがよい。()は?

ア^ど度^ど イ^{はなし}話^{はなし} ウ^み見^み エ^{かい}回^{かい} こたえ _____

こたえ しょう3 こくご「ことわざ」 その2

- | | |
|----------------------------|--------------------------|
| 1 ア がまんして つづけければ いつか むくわれる | 11 ア とても なかが わるい こと |
| 2 イ 三 | 12 ウ うまの耳に ねんぶつ |
| 3 イ 二兎を おう者は 一兎をも えず | 13 イ 金(かね) |
| 4 ア 小さな ことも つづけければ 大きく なる | 14 ウ ぼたもち |
| 5 ア 十 | 15 ウ いの中の かわず 大海を しらず |
| 6 ウ 時は 金なり | 16 イ めいじんでも しっぱいする ことがある |
| 7 エ いそぐ ときほど 安全な 道を行くと よい | 17 エ あと |
| 8 ウ はな | 18 エ せんりの 道も 一歩から |
| 9 ア こうぼう | 19 ウ たたい |
| 10 イ じ | 20 ウ 見 |